

## 2006 年度事業報告書

2006 年 4 月 1 日から 2007 年 3 月 31 日まで

特定非営利活動法人 NPO 高知市民会議

### 1. 事業の成果

2006 年度事業は、特に次のような点で、一定の成果をおさめることができました。

#### ① いくつかの事業を効果的につなげること

例えば、NPO 支援財団研究会シンポジウムの開催をきっかけに、当シンポジウムに参加した財団が募集する助成に対する申請を支援する講座の開催、今年度まちづくりファンドを助成した団体の皆さんにも呼びかけて「はじめての会計講座」の開催、また、各種事業を実施する際には、ボランティアスタッフの募集を行い、ボランティア・市民活動への参加機会の提供へとつなげるといった各事業を横につなげる取り組みを進めることができました。

#### ② 活動団体間のつながりを深めること

例えば、今年度を含めこれまで 4 年間にまちづくりファンドの助成を受けた 44 団体に呼びかけを行い、まちづくりファンドの中間発表会の日を活用して「助成を受けて良かったこと・変化したこと」「活動を続けていくうえでの悩み」等を共有化するとともに、「人材の確保」「資金の確保」「広報のあり方」という 3 つのテーマでお互いの情報や意見の交流を図ることができ、好評を得ることができました。

#### ③ 行政との協働を意識した取り組みを行うこと

例えば、県から委託された「行政と NPO とのパートナーシップづくり事業」においては、県職員の NPO や市民活動に対する認識を深めるとともに、「協働」に対する県及び NPO 双方の意識づけに貢献できました。また、銭湯の利用促進をめざした「湯〜モアプロジェクト」の取り組みは、市の保健所と協力しながら進めることで、銭湯バリアフリー化のための予算確保に貢献できたと考えています。

#### ④ 他団体やセクターとの信頼関係を築くこと

委託の最終年度を迎えた勤労者マルチライフ支援事業では、「ボランティアガイド」「仕掛け人市」「ボランティア体験講座」を実施し、勤労者のボランティア活動の促進と市民団体の活性化という点で好評を得ました。また、企業とのパートナーシップをめざす「企業市民セミナー」も好評を得ています。さらに、公共交通を考える取り組み（交通エコロジー教室等）においては、公共交通事業者とともに催し等を実施することによって信頼を得ています。

#### ⑤ 中間支援組織間の連携を深めること

例えば、今年度で 9 回目を迎えた「こうち NPO フォーラム」の開催にあたっては、中間支援組織である高知県ボランティア・NPO センター、西部 NPO 支援ネットワークとともに実行委員会を重ねる中で連携を深めています。来年度からは「環境活動支援センターえこらぼ」も正式に加わります。

## 2. 事業の実施に関する事項

### (1) 特定非営利活動に係る事業

事業内容	実施日時	実施場所	運営スタッフ (名)	利用・参加者 (範囲・名)	支出額 (千円)
<b>高知市市民活動サポートセンターの管理、ボランティア・市民活動に関する相談・アドバイス事業</b>					
○高知市市民活動サポートセンター貸し会議室	通年	高知市市民活動サポートセンター	5	市民	—
○活動支援機器貸し出し 〈開館日時〉 月～金 10:00～21:00 土 10:00～18:00	(日祝日・年末年始 休館)				—
○ボランティア・市民活動に関する相談・アドバイス等	随時	高知市市民活動サポートセンター他	7		192

<b>市民活動に関する情報・資料の収集及び提供に関する事業</b>					
○ビビットネット・HP等 情報収集提供	通年	高知市市民活動サポートセンター	1	市民	725
○ウェブ・新聞・書籍等による情報収集・整理	通年		1		95
○高知市市民活動サポートセンターリーフレット作成 (3,500部発行)	随時		1		205
○高知市市民活動サポートセンター及びNPO高知市民会議の取り組み紹介リーフレット作成 (500部発行)	年2回		1		

<b>市民活動に関する広報・啓発事業</b>					
○サポートセンター便り「サホセン」の発行 ■助成金情報・各NPOからの情報を掲載 (270部)	毎月1日 年12回発行	高知市市民活動サポートセンター	1	市民、支援センター 他	850
○「えぬびいOh!」の発行 ■市民活動を行っている様々な団体、個人の取り組みや、企業の社会貢献活動の事例などを紹介。 (1,000部)	年4回発行 ・第28号 2006年6月 ・第29号 2006年9月 ・第30号 2007年1月 ・第31号 2007年3月	高知市市民活動サポートセンター	9		
●「わいわいくじら」の発行 ■催しなどの情報を掲載し、小学校や保育所、幼稚園の長期休暇前に発行。賛同する企業・団体・個人からの寄付も募る。 ※NPO高知市民会議自主事業 (33,000部発行) ※一部高知県より受託 [なつやすみ号・高知市外] (30,000部追加発行) ・高知市こどもセンター 第1回運営協議会 ・高知市こどもセンター 第2回運営協議会 ・高知市こどもセンター 第3回運営協議会	年3回発行 ・なつやすみ号 2006年7月 ・ふゆやすみ号 2006年12月 ・はるやすみ号 2007年3月 2006年5月24日(水) 2006年10月23日(月) 2007年2月1日(木)	高知市市民活動サポートセンター 高知市市民活動サポートセンター 高知市市民活動サポートセンター	11	高知市内の小学校、保育所、幼稚園に通園通学する子どものいる世帯、NPO 他	1,597

<b>市民活動に関する人材育成事業</b>					
○スキルアップ講座		高知市市民活動サポートセンター	5		78
1. 各種支援財団への助成申請支援講座 ■助成を希望している団体の活動の状況、今後の展望、応募する助成の活かし方などを聞かせてもらい、適切なアドバイスやアイデアを提供する。 ①トヨタ財団への助成申請支援講座 ②キリン福祉財団への助成申請支援講座 ③日本財団への助成申請支援講座	2006年11月3日(金) 18:00～21:00 2006年11月10日(金) 18:30～21:00 2006年11月21日(火) 18:30～21:00			NPO団体 NPO団体 市民	1 1 1
2. はじめての会計講座～スタート編～ ■初歩の初歩から会計を学ぶ初級者コースとして開催。 【講師】山本英雄さん (税理士、アールシステム株式会社代表取締役社長)	2007年3月9日(金) 19:00～21:00	高知市市民活動サポートセンター	3	NPO、公益信託高知市まちづくりファント'助成先団体 他	17 53

事業内容	実施日時	実施場所	運営スタッフ (名)	利用・参加者 (範囲・名)	支出額 (千円)
<b>市民活動に関する人材育成事業(前ページの続き)</b>					
<b>○まちづくり講座</b>					
<b>1. まちづくり十カ条</b> ■2005年度に作成した「旭のまちづくり十カ条」の内容を、住民とともに話し合った。内容をパネルにして、地域でパネル展を実施。 <パネル展示> ①大切にしたい旭のまちづくり ②旭まちづくり十カ条 ③ここが大好き！旭まちづくりいろはカルタ	2006年12月8日(金) ～12月13日(水)	生鮮スーパーサニーマート マルシェ旭店	3	地域住民 他 60	31
<b>2. お城が見えるまち会議</b>					
■高知のまちのシンボルといえる「高知城」。しかし、近年は周りのビルに少しずつ視界をさえぎられ、お城が見える率が低下。「お城が見える」をキーワードに、高知のまちの景観について考えてみようという下記のような様々な取り組みを行った。 <b>①高知城探検～お城博士になろう～</b> 高知城のさまざまな秘密や驚きをゲームを通じて学ぶ。 ※協力団体:高知城管理事務所 及び 土佐観光ガイドボランティア協会	2006年8月24日(木) 9:30～12:00	高知城	4	小学生 他 100	342
<b>②お城の写真&amp;短歌コンテスト</b> 高知城の面白写真やビックリ写真など、短歌を添えてのコンテスト。応募作品の展示を行った。 ・がんばるプリント写真コース 7名 ・おきがる携帯写真コース 5名	[作品募集期間] 2006年11月1日(水) ～11月15日(水) [作品展示期間] 2006年11月23日(木) ～11月26日(日)	大橋通商店街	4	出品者 見学者 12 200	
<b>③春一番！お城下まちかどトークカフェ</b> 心地良い音楽やカフェの気分を味わいながら、高知のまちの魅力を語り合う野外トークカフェ。「お城が見えるまち会議」1年間の活動集大成として実施。 ※協力団体:高知のまちづくりを考える会 <音楽> オープニング:う～みさん カフェタイム:クレイグース <ゲスト> ・色:環境色彩やカラーユニバーサルデザイン 大倉美知子さん ・伝:情報誌の紙面を通じて伝えたい高知の魅力 上岡みやびさん ・遺:高知の消えゆく遺産、失いつつある個性 竹村直也さん ・時:高知のまちの景観 お城下の歴史をひもとく 田村智志さん ・映:外国人の目線から映像を通じて高知を観る マイケル・カーンさん	2007年3月21日(水) 11:30～15:00	丸ノ内緑地	15	市民 他 60	
<b>3. 210秒の中の高知</b>					
■高知のまちの魅力をいろいろな視点で切り取り、210秒の動画や静止画で表現してみようという試み。 <b>①第1回講座</b> 「ちょびっとJAPAN！映像祭の作品上映&トーク」 <ゲスト> ・マイケル・カーンさん ・小倉リサさん ・久保田稔さん ・スコット・ペイリーさん ・アーネル・ブラウンさん	2006年10月15日(日) 13:00～15:30	高知市たかじょう庁舎6F	5	市民 他 25	218
<b>②第2回講座「映像編集の基本講座」</b> カメラ、ビデオの2班に分かれ、テーマを決めて撮影から編集作業までを体験するワークショップ。 <講師> マイケル・カーンさん	2007年1月24日(水) 19:00～21:00	高知市市民活動サポートセンター	3	市民 他 8	
<b>③第3回講座「作品発表上映会&amp;トーク」</b> カメラ映像6作品、ビデオ映像2作品が発表。 <ゲスト> ・マイケル・カーンさん ・スコット・ペイリーさん ・アーネル・ブラウンさん	2007年2月25日(日) 13:00～15:30	高知市たかじょう庁舎6F	7	市民 他 31	

事業内容	実施日時	実施場所	運営スタッフ (名)	利用・参加者 (範囲・名)	支出額 (千円)
<b>市民活動に関する人材育成事業(前ページの続き)</b>					
<b>○ボランティア・市民活動参加機会の提供</b> ■サポートセンターやNPO高知市民会議が実施する様々な事業に運営スタッフとして参加する機会を提供。 ・公益信託高知市まちづくりファンド ・お城博士になろう ・お城の写真&短歌コンテスト ・春一番!お城下まちかどトークカフェ ・まちづくり十カ条をつくる ・210秒の中の高知 ・交通エコロジー教室			5	市民 12 市民 13 市民 2 大学・高校生 9 市民 3 市民団体 3 市民 11	—
<b>○NPO研修派遣事業</b> ■全国各地で開催されているNPOやボランティアの研修会等への参加にあたり、参加費並びに旅費の2分の1を補助し、日常の活動のスキルアップを図る。 ・市民セクター全国会議2006へ参加希望者1名を派遣。	2006年11月23日(木) 24日(金)	東京商工会議所 ほか		市民 1	32
<b>市民活動に関する調査・研究事業</b>					
<b>○こうちNPOフォーラム2006</b> 「つながり」から「つなげる」へ～原点からたどるNPOの未来～ ■NPOの社会的役割を再認識し、今後の活動のあり方などについて学び合い、交流することを目的に開催。 ※共催:こうちNPOフォーラム実行委員会 高知県ボランティア・NPOセンター NPO法人高知県西部NPO支援ネットワーク  <b>[1日目]</b> ※オプション企画「NPO基礎講座」 ・高知県ボランティア・NPOセンター チーフ 半田雅典さん <b>①講演</b> 「NPOの本質を語ろう～しなやかに、したたかに～」 ・NPO法人シャプラニール＝市民による海外協力の会 事務局長 坂口和隆さん <b>②フリックディスカッション</b> <出演者> ・NPO法人安芸老人問題研究会 副理事長 濱田東志子さん ・NPO法人高知こどもの図書館 館長 大原寿美さん ・NPO法人高知まちづくり支援ネットワーク 理事 有元和哉さん ・高知市市民活動サポートセンター センター長 畠中洋行さん <コーディネーター> ・こうちNPOフォーラム2006実行委員会 実行委員長 田島真紀さん <コメンテーター> ・NPO法人シャプラニール＝市民による海外協力の会 事務局長 坂口和隆さん	2006年12月2日(土) 13:30～16:40 ※オプション企画 12:30～13:20	高知県立ふくし交流プラザ	24	市民、NPO 172 関係者 他	450
<b>[2日目]</b> <b>③分科会</b> ・第1分科会 行政との正しい交際の仕方 ～依存から協働へ～ ・第2分科会 2007年問題はNPOのチャンス!? ～団塊世代の新しい出発～ ・第3分科会 活動を支える人づくり ～運営をより効果的にするには～ ・第4分科会 地域を元気にするために ～地域とNPOが果たす役割～ ・第5分科会 NPOの成果発表 テーマ1:市民参画/テーマ2:新たな地域サービスの創造 <b>④全体会「各分科会報告」</b> <進行> ・NPO法人シャプラニール＝市民による海外協力の会 事務局長 坂口和隆さん ・こうちNPOフォーラム2006実行委員会 実行委員長 田島真紀さん	2006年12月3日(日) 9:30～16:00	高知県立ふくし交流プラザ			

事業内容	実施日時	実施場所	運営スタッフ (名)	利用・参加者 (範囲・名)	支出額 (千円)
<b>市民活動に関する調査・研究事業(前ページの続き)</b>					
<p>○企業とのパートナーシップ事業</p> <p>■企業・行政・大学・NPO関係者で構成する「企業・NPOパートナーシップ委員会」を定期的に開催し、企業の社会貢献活動やNPOとの連携のあり方を考える「企業市民セミナー」の企画・運営を行った。</p> <p>※共催:高知県ボランティア・NPOセンター 企業・NPOパートナーシップ委員会</p> <p>①第17回企業市民セミナー 「企業と社会のつながり方～ビジネスと社会貢献～」 ＜企業の事例紹介＞ ・株式会社山中運送 社長 山中誌朗さん ・金星製紙株式会社 営業部次長 竹内 進さん ・株式会社サニーマート 環境・CR担当 嶋崎健史さん</p> <p>＜質疑応答・ディスカッション＞ 進行:高知市市民活動サポートセンター センター長 畠中洋行さん</p> <p>＜まとめ＞ 高知大学人文学部教授 上田健作さん</p>	2006年10月19日(木) 13:30～16:30	株式会社高知銀行本店 6階会議室	5	企業の社会 貢献活動担 当者	46
<p>②第18回企業市民セミナー 「企業と社会のつながり方～モノづくりで社会貢献～」 ＜企業の事例紹介＞ ・(株)浜幸 代表取締役会長 浜田幸彦さん ・兼松エンジニアリング(株) 代表取締役会長 山本吾一さん ・池川木材工業(有) 代表取締役会長 大原儀郎さん</p> <p>＜質疑応答・ディスカッション＞ 進行:高知県ボランティア・NPOセンター 所長 永野英志さん</p> <p>＜まとめ＞ 高知大学人文学部教授 上田健作さん</p>	2007年2月21日(水) 13:30～16:30	株式会社四国銀行本店 西別館5階研修室		企業 NPO 行政 大学	24 7 2 1
<p>○市民がつくる防災フォーラム</p> <p>■市民に、南海地震と防災(減災)について広く啓発を行うとともに、今年度は「医療」に視点を定めて、市民の防災意識と知識の向上を図ることを目的にフォーラムを開催。</p> <p>テーマ:「災害発生時の地域のつながり」</p> <p>第1部「地域で救う命」 ＜講演＞「災害時の地域医療『命は?』」 ・高知赤十字病院救命救急センター 西山謹吾さん</p> <p>＜パネルディスカッション＞ [パネラー] ・高知赤十字病院救命救急センター 西山謹吾さん ・高知県健康福祉部健康づくり課 中島信恵さん ・特定非営利活動法人 神戸の絆2005 辻井 章さん</p> <p>[コーディネーター] ・生き生きサポートセンターうえるば高知 下元佳子さん</p> <p>第2部「事例と討論」 ＜事例紹介＞「地域のつながりと事業所の取り組み」 ・(株)サニーマート 総務部 東森 歩さん ・東石立町東町内会 中岡久幸さん</p> <p>＜オープン討論＞</p> <p>＜防災体験コーナー＞ ・防災クイズラリー、津波模擬体験、耐震診断 ・非常食試食、心肺蘇生法・AED紹介コーナー ・食品・トイレ展示、自主防災相談 ・災害用伝言ダイヤルなどNTT関連 ・家具の固定相談、防災マップづくり</p>	2006年12月17日(日) 12:00～16:30	こうち男女共同参画セン ター「ソーレ」3階大会議 室、研修室1・2・3	48	市民 他	127 365

事業内容	実施日時	実施場所	運営スタッフ (名)	利用・参加者 (範囲・名)	支出額 (千円)
<b>市民活動に関する調査・研究事業(前ページの続き)</b>					
<b>○銭湯のあるまち「湯～モアプロジェクト」</b>					
<p>■旭地区の銭湯がなくなった時、多くの高齢者が家に風呂がなく、大きな社会問題になった。現在、市内には11の銭湯があるが、旭で起きたことは近い将来、こうした銭湯のある地域でも起こりえる。</p> <p>そこで、銭湯の良さや価値を見直してもらい、利用の促進に少しでもつながるよう、銭湯の現状を知ることから始め、銭湯の魅力を探り、今後のアイデアを考える「湯～モア会議」を下記のとおり開催。</p> <p>そして、銭湯の魅力を伝えるブログ「FLOG-高知の銭湯」を開設。</p>			4		—
<p>①銭湯経営者との話し合い</p> <p>②銭湯現況調査</p>	<p>2006年8月27日(日)</p> <p>2006年9月4日(月)</p> <p>～9月10日(日)</p>	<p>公衆浴場組合事務所</p> <p>市内11カ所の銭湯</p>	<p>1</p> <p>1</p>	<p>経営者、行政</p>	<p>10</p>
<p>③湯～モア会議</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・第1回湯～モア会議</li> <li>・第2回湯～モア会議</li> <li>・第3回湯～モア会議</li> <li>・第4回湯～モア会議</li> <li>・第5回湯～モア会議</li> <li>・第6回湯～モア会議</li> </ul>	<p>2006年9月20日(水)</p> <p>2006年10月10日(火)</p> <p>2006年11月4日(月)</p> <p>2006年12月4日(月)</p> <p>2007年2月16日(金)</p> <p>2007年3月10日(土)</p>	<p>高知市市民活動サポートセンター</p> <p>清水湯</p> <p>城下湯</p> <p>高知市市民活動サポートセンター</p> <p>潮湯</p> <p>清水湯</p>	<p>3</p> <p>3</p> <p>4</p> <p>2</p> <p>2</p> <p>3</p>	<p>市民、行政</p> <p>市民、行政、経営者</p> <p>市民、行政、経営者</p> <p>市民、行政</p> <p>市民</p> <p>市民</p>	<p>10</p> <p>17</p> <p>11</p> <p>8</p> <p>4</p> <p>4</p>
<b>●公共交通部会</b>					
<p>■2001年度に開催した「まちづくりトークcafe」の参加者で結成。環境保全への寄与、利用者や交通弱者にとって望ましい利便性の向上、中心市街地を核とするまちづくりへの寄与等を目的とし、公共交通の重要性を認識するとともに、利便性向上や利用促進のための啓発を行う。</p> <p>※NPO高知市民会議自主事業</p>					
<p>①春の低山ハイキング！</p> <p>ハイキングコース以外は公共交通を利用し、利便性を体感。自然と親しむことにより、環境を守るために私たちができることを考えるきっかけを提供する。</p>	<p>2006年4月23日(日)</p> <p>10:00～16:00</p>	<p>筆山・皿ヶ峰・鷲尾山・横浜方面</p>	8	市民 他	12
<p>②まちづくりトークcafeにて話題提供</p> <p>交通結節点である高知駅周辺の公共交通を魅力あるものにするにはどうすればよいか、話題の提供をする。</p> <p>〈テーマ〉</p> <p>「乗り物の使いやすさについて考えるー新しい高知駅ー」</p>	<p>2006年6月2日(金)</p> <p>18:30～21:30</p>	<p>高知市市民活動サポートセンター</p>	2	市民 他	11
<p>③ぐるりんワークショップ</p> <p>ぐるりんバス沿線のまちの魅力を発掘する。</p>	<p>2006年8月5日(土)</p> <p>10:00～15:30</p>	<p>高知市市民活動サポートセンター</p> <p>ぐるりんバス沿線</p>	12	市民 他	32
<p>④秋の久礼めぐり</p> <p>格安で旅をするチケットを活用。公共交通で観光スポットを巡る。</p>	<p>2006年10月14日(土)</p> <p>9:30～17:30</p>	<p>中土佐町久礼</p>	8	市民 他	28
<p>⑤学習会</p> <p>〈テーマ〉「公共交通先進地の取り組み」</p> <p>・環境ジャーナリスト 池田憲昭さん</p>	<p>2006年11月17日(金)</p> <p>19:00～21:00</p>	<p>高知市市民活動サポートセンター</p>	2	交通事業者、行政、NPO	21
<p>〈テーマ〉「渋滞緩和の方策」</p> <p>・株式会社サニーマート</p>	<p>2007年1月22日(月)</p> <p>19:00～21:00</p>		2	企業、NPO	9
					83

事業内容	実施日時	実施場所	運営スタッフ (名)	利用・参加者 (範囲・名)	支出額 (千円)
<b>市民活動に関する調査・研究事業(前ページの続き)</b>					
<b>●勤労者マルチライフ支援事業</b>					
<p>■「仕事と生活の調和」がとれた働き方や地域社会での居場所づくりの実現を目指す勤労者向けの厚生労働省事業。「ボランティア活動に参加できる環境づくり」と「ボランティア活動への参加実現」を進める。</p> <p>※さわやか福祉財団より受託(3年間の最終年度)</p> <p><b>1. ボランティアガイダンス2006</b> ～働きながらできるボランティア～</p> <p>■自分に合ったボランティア活動を見つけたい人と「ボランティアを募集したい団体」との出会いの場として開催。 〈ゲストトーク〉 「2005年度ワンモアライフ勤労者ボランティア賞」受賞者が働きながらボランティア活動をする楽しさや魅力を語る。 ・牧野植物園インタープリター 根木勢介さん ・株式会社双葉造園 小塩 貴さん ・高知SGG善意通訳クラブ 久武博司さん 〈ボランティア団体等プレゼンテーション&amp;個別相談〉 19団体がともに活動する仲間を獲得するため魅力的なプレゼンテーションを行い、団体のブースごとに個別相談を行った。</p>	2006年7月1日(土) 9:30～12:00	高知県立ふくし交流プラザ2階 多目的ホール	6	市民 他 102	5,000
<b>2. ボランティア体験講座(8回コース)</b>					
<p>■各分野で活動している団体を実際に訪ね、ボランティアを体験してもらい、ボランティア活動への参加を促進していくことを目的に開催。</p> <p>①子育て支援ボランティア「おもちゃ図書館はとぼっぼ」</p> <p>②観光ガイドボランティア「土佐観光ガイドボランティア協会」</p> <p>③要約筆記ボランティア「NPO法人要約筆記高知・やまもも」</p> <p>④水質調査ボランティア「NPO法人仁淀川お宝探偵団」</p> <p>⑤清掃活動ボランティア「ごみのない物部川をつくる連絡会」</p> <p>⑥通訳ガイドボランティア「高知SGG善意通訳クラブ」</p> <p>⑦地域づくりボランティア「鏡むらツurisム研究会」</p> <p>⑧医療関係ボランティア「ハーモニーこうち」</p>	2006年7月22日(土) 10:00～12:00	高知県社会福祉センター1階 NPO会議室		市民 他 9	
	2006年8月5日(土) 13:00～16:00	高知城ホール&高知城		市民 他 10	
	2006年8月27日(日) 9:30～12:30	高知県立ふくし交流プラザ2階 高齢者能力開発室		市民 他 8	
	2006年10月21日(土) 13:30～15:30	いの町波川河原 (国道33号線仁淀川橋下)		市民 他 33	
	2006年9月24日(日) 9:30～12:00	三里ふれあいセンター 種崎海水浴場		市民 他 13	
	2006年10月14日(土) 13:00～16:30	高知城ホール&高知城		市民 他 14	
	2006年11月12日(日) 9:30～15:30	高知市鏡がニ越地区		市民 他 27	
	2006年11月23日 (木/祝) 9:30～13:00	高知医療センター ドナルド・マクトナルド・ハウスこうち		市民 他 20	
<b>3. 第3回地域づくり仕掛け人市</b>					
<p>■地域や社会をより元気にしていくための思いや企画を伝えて仲間をみつけたり、団体同士がパートナーを探して、活動の輪を広げる目的で開催。 〈午前〉「仕掛け人」たちのプレゼンテーション 〈昼食〉ビュッフェスタイルで昼食交流会 〈午後〉「仕掛け人」たちとの語り合い&amp;交流</p>	2006年10月28日(土) 10:00～15:00	高知県立ふくし交流プラザ2階 多目的ホール		市民 他 110	
<b>4. ワンモアライフ勤労者ボランティア賞2006</b>					
<p>■勤労者の社会参加・ボランティア活動に対する関心をよりいっそう高めることを目的として設置。 [ワンモアライフ賞] 牧野秀男さん [ナイスサポート賞] 幡多信用金庫 [ナイスパートナー賞] NPO法人YASU海の駅クラブ</p>	募集期間 2006年10月1日～31日 選考日 2006年11月16日 2006年12月12日	顕彰式 虎ノ門「パストラルホテル」本館1階			

事業内容	実施日時	実施場所	運営スタッフ (名)	利用・参加者 (範囲・名)	支出額 (千円)
<b>市民活動に関する調査・研究事業(前ページの続き)</b>					
<b>5. 企業訪問</b> ■高知県経営者協会、高知県ボランティア・NPOセンターのプロジェクトマネージャーと共に事業への協力やマルチライフプランナーの選任を依頼するため実施。	2006年4月～5月			企業 39	
<b>●行政とNPOとのパートナーシップづくり事業</b> ■住民と行政職員がともに地域の課題を考え、解決していくために、相互理解と意見交換の場を設け、具体的な協働事業へとつなげていく。 ※高知県より受託			5		1,081
<b>①テーマのブラッシュアップ<sup>1</sup></b> ①自分の課題について考える。 ミニNPO講座「なぜ今NPOか」も開催。 NPO高知市民会議理事長 山崎水紀夫さん	2006年6月13日(火) 9:30～15:00	高知県庁正庁ホール		高知県庁職員 他 56	
<b>②テーマのブラッシュアップ<sup>2</sup></b> NPOと協働するとは？を考える。	2006年6月19日(月) 13:30～15:30	高知県立人権啓発センターホール		高知県庁職員 他 43	
<b>③NPOとの意見交換会</b> <テーマ>「県民と協働した地域の受け入れ体制づくりと地域の振興」 <テーマ>「図書館の県民生活支援による地域活性化」 <テーマ>「災害時の都市部に住む要援護者の地域での支え合いのしくみづくり」	2006年7月19日(水) 18:00～20:30	高知県庁正庁ホール		高知県庁職員、NPO 41	
<b>④NPOとの意見交換会</b> <テーマ>「地域で健やかな子どもを育むための環境づくり」	2006年7月25日(火) 13:30～15:30	高知市市民活動サポートセンター		高知県庁職員、NPO 18	
<b>⑤NPOとの意見交換会</b> <テーマ>「県外から人を呼び込み、地域を元気にする！」	2006年8月2日(水) 13:30～15:30	高知市市民活動サポートセンター		高知県庁職員、NPO 15	
<b>●県政への県民参加促進条例意見集約</b> ■「県政への県民参加促進条例をともに考える会」を立ち上げ、「県政への県民参加促進条例」を策定するため、条例に盛り込む内容を討議して、県民からの提言書を作成する。 ※高知県より受託			3		2,845
<b>①第1回委員会</b> 行政への住民参加の学習。 (講師) 京都龍谷大学法学部教授 白石克孝さん ワークショップ <sup>1</sup>	2006年7月22日(土) 13:30～16:30	高知城ホール2階中会議室		委員 20	
<b>②第2回委員会</b> 他自治体の住民参加条例について学習。 3班に分かれ、県民参加に対する意見を出し合う。	2006年8月19日(土) 13:30～16:30	高知城ホール2階中会議室		委員 20	
<b>③第3回委員会</b> 提言書のまとめ方について討議。 全体で、テーマについて意見を出し合う。	2006年9月2日(土) 13:30～16:30	高知城ホール2階中会議室		委員 20	
<b>④第4回委員会(県民ワークショップ)</b> 県政への県民参加促進条例への意見集約。	2006年9月30日(土) 13:30～16:30	香南市夜須中央公民館2階大研修室		県民、委員 33	
<b>⑤第5回委員会(県民ワークショップ)</b> 県政への県民参加促進条例への意見集約。	2006年10月7日(土) 13:30～16:30	須崎市立市民文化会館大会議室		県民、委員 23	
<b>⑥第6回委員会</b> 提言内容の検討、原案作成。	2006年10月21日(土) 13:30～16:30	高知城ホール		委員 20	
<b>⑦第7回委員会</b> 提言内容の検討、内容確認。	2006年11月18日(土) 13:30～16:30	高知県庁正庁ホール		委員 20	
<b>⑧提言書提出</b>	2006年12月18日(月) 13:00～13:30	高知県庁			

事業内容	実施日時	実施場所	運営スタッフ (名)	利用・参加者 (範囲・名)	支出額 (千円)
<b>市民活動に関する調査・研究事業(前ページの続き)</b>					
<b>●江ノロコミュニティプラザ管理運営基本計画策定事業</b> ■平成20年秋開設予定の「江ノロコミュニティプラザ(仮称)」の管理運営について、江ノロ地区の各種団体の代表者や住民等で組織する委員会において、施設の自主管理運営方針に関する提言づくりにつなげてもらうことを目的として、下記取り組みを行った。 ※高知市より受託			4		819
<b>①第1回委員会</b> 江ノロコミュニティプラザ(仮称)管理運営方針策定の概要説明及び、めざすものについて討議。	2006年12月20日(水) 18:30～20:30	江ノロ市民図書館1階ホール		委員 14	
<b>②住民参加によるワークショップ</b> 参加者一人ひとりの得意技を聞き出し、得意技をいかし、こんなコトしてみたいという想いを出し合う。	2007年2月2日(金) 18:30～20:30	高知市保険福祉センター		市民・委員 32	
<b>③第2回委員会</b> 施設の主な機能と業務内容について討議。	2007年2月27日(火) 18:30～20:30	江ノロ市民図書館1階ホール		委員 11	
<b>④第3回委員会</b> 管理運営の基本方針について討議。	2007年3月27日(火) 18:30～20:30	江ノロ市民図書館1階ホール		委員 12	
<b>●交通エコロジー教室</b> ■環境に優しい移動手段の選択と、エコドライブを実践できる人材を育成するとともに、公共交通に乗ってまちを探索する体験型イベントにより、公共交通の利用促進につなげていく。 ※国土交通省四国運輸局より受託					1,197
<b>①交通エコロジー教室1「移動とエコの関係」</b> 交通と環境について学ぶ。 <講師> 日本大学理工学部社会交通工学科 助教授 轟朝幸さん	2006年11月12日(日) 13:30～15:30	土佐電気鉄道株式会社本社3階会議室	3	市民 他 38	
<b>②エコドライブ教室</b> エコドライブのテクニックを伝授し、燃費の差異を体感する。	2006年11月25日(土) 13:30～16:30	高知県運転免許センター	5	市民 他 40	
<b>③交通エコロジー教室2「知られざる高知の公共交通！」</b> 高知の公共交通について考える <講師> 日本大学理工学部社会交通工学科助教授 助教授 轟朝幸さん 高知工科大学地域ITS社会研究センター 助手 松本修一さん	2006年12月9日(土) 13:30～16:00	高知市文化プラザかるぼーと9階特別学習室	5	市民 他 41	
<b>④電車とバスで高知すみずみ探検隊！</b> 公共交通を使ってまちを探検することで、電車やバスに慣れ親しみ、その利便性と必要性を再認識してもらう。	2006年12月10日(日) 10:00～16:00	高知市文化プラザかるぼーと小ホール 路面電車(全線) 路線バス(種崎・桂浜・みませ・一宮)沿線	12	市民 他 216	
<b>●自主防災組織リーダー活動支援事業</b> ■自主防災組織の活性化を図り、災害発生時に即応できるリーダーを養成するため、県内の先進的な活動事例を紹介し、質問をもとに会場全体で意見交換を行う中で今後の組織づくりや取り組みの参考にし、災害に強い地域づくりを推進することを目的に開催。 ※高知県より受託			3	自主防災組織メンバー、行政職員	950
<b>①四万十市会場</b> <事例紹介> ・四万十市大川筋地区区長会 会長 森吉 健さん <ワークショップ・まとめ> 災害対応ゲーム「クロスロード」を使った意見交換	2007年1月14日(日) 13:00～16:30	四万十市立中央公民館大ホール		55	
<b>②安田町会場</b> <事例紹介> ・安芸市自主防災組織連絡協議会 会長 山内光一さん <ワークショップ・まとめ> 災害対応ゲーム「クロスロード」を使った意見交換	2007年2月4日(日) 13:00～16:30	安田町文化センター多目的ホール		50	
<b>③高知市会場</b> <事例紹介> ・春野町弘岡中大小路地区自主防災会 会長 西込浩一さん <ワークショップ・まとめ> 災害対応ゲーム「クロスロード」を使った意見交換	2007年3月4日(日) 13:00～16:30	高知城ホール大会議室		62	

事業内容	実施日時	実施場所	運営スタッフ (名)	利用・参加者 (範囲・名)	支出額 (千円)
<b>高知市まちづくりファンド運営委員会等の運営に関する事業</b>					
<b>○まちづくりファンド運営</b>					
<p>■2003年4月に施行された「市民と行政のパートナーシップのまちづくり条例」に基づき、公益的なまちづくり活動を行う市民団体への助成を目的に、高知市が四国銀行に3,000万円を出捐し、公益信託高知市まちづくりファンドを創設。その企画・運営・支援を担う。</p>			4		170
<p>1. 2005年度最終発表会(ソフ) 「まちづくりはじめの一歩」コース:5団体  「まちづくり一歩前へ」コース:11団体</p>	2006年7月29日(土) 13:00~16:00	高知市たかじょう庁舎6F 大会議室		助成先団体、 市民、運営委員他	60
<p>2. 2006年度公開審査会 「まちづくりはじめの一歩」コース応募団体:2団体  「まちづくり一歩前へ」コース応募団体:12団体</p>	2006年7月30日(日) 13:00~16:00	高知市たかじょう庁舎6F 大会議室		助成先団体、 市民、運営委員他	80
<p>「まちづくり大きな一歩(ソフからハードへ)」コース 第1次審査応募団体:1団体</p>	2006年7月30日(日) 16:00~18:00	高知市たかじょう庁舎6F 大会議室		助成先団体、 市民、運営委員他	30
<p>3. 2006年度中間発表会(ソフ) 「まちづくりはじめの一歩」コース:1団体  「まちづくり一歩前へ」コース:9団体</p>	2007年1月27日(土) 13:00~15:30	高知市たかじょう庁舎6F 大会議室		助成先団体、 市民、運営委員他	70
<p>4. 2006年度「まちづくり大きな一歩(ソフからハードへ)」コース第1次公開審査通過団体现地調査</p>	2007年1月28日(日) 11:30~13:30	2006年度第1次公開審査通過団体の整備場所		助成先団体、 運営委員、 関係者	16
<p>5. 2006年度「まちづくり大きな一歩(ソフからハードへ)」コース第2次公開審査会:1団体</p>	2007年1月28日(日) 14:00~16:00	高知市たかじょう庁舎6F 大会議室		助成先団体、 市民、運営委員他	30
<p>○まちづくりファンド・フォローアップ事業「YORIAL」 ■過去の助成先団体への支援として、課題や悩みを解決するためのアイデアを出す機会の提供を目的として開催。下記3つのテーマをもとに協議。  &lt;人材&gt;「運営メンバーが固定化しないためには？」 &lt;資金&gt;「円滑な運営を継続していくための資金確保は？」 &lt;広報&gt;「市民活動に関わったことのない人に興味をもってもらうには？」</p>	2007年1月27日(土) 15:30~17:30	高知市たかじょう庁舎6F 大会議室	4	助成先団体、 市民、運営委員他	40
<p>○まちづくりファンド・ニュース「まちファン」の発行 ■公開審査会、中間発表会、最終発表会における各団体の発表内容や運営委員の講評、YORIALの討議内容など、ファンド運営の様態を掲載。 7号(2,500部発行) 8号(1,500部発行)</p>	2006年10月15日(日) 2007年4月15日(日)		3	助成先団体、 市民、運営委員他	472

事業内容	実施日時	実施場所	運営スタッフ (名)	利用・参加者 (範囲・名)	支出額 (千円)
<b>市民団体間の連携・交流に関する事業</b>					
<b>○まちづくりcafé</b> ■市民との連携を深めながら、高知のまちづくりに ついて自由に語り合う場の提供を目的に毎月開催 ①「功名が辻」と「土佐二十四万石博」を語る！ ・高知県観光コンベンション協会 専務理事 土居萬丈さん ②長期体験型観光から定住化へ ・土佐観光ガイドボランティア協会 中山高一さん ③乗り物の使いやすさについて考える ー新しい高知駅ー ・NPO高知市民会議 公共交通部会 土居貴之さん ④大河ドラマ功名が辻特別展「山内一豊とその妻」 ・高知県文化推進課 三宮隆明さん ⑤近頃気になることば…ボランティアとサポーター ・高知県立美術館 学芸員 河村章代さん ⑥鏡の中のボクのムラ ・映像作家 マイケル・カーンさん ⑦龍馬を語ろう！ ・高知県立坂本龍馬記念館 学芸主任 前田由紀枝さん ⑧駅前複合施設構想について語る ・高知県企画振興部企画調整課 専門企画員 金谷正文さん ⑨リハビリテーションと地域連携 ・埼玉県立大学教授 原和彦さん ⑩まちをタシム ヒトとタシム ・高知市市民活動サポートセンター長 畠中洋行さん ⑪商店街のおもちゃ探し ・現代企業社デザイン企画室長 大西みちるさん			1		49
<b>○交流スポーツ大会</b> ■NPOやボランティア活動をしている市民との交流を目的 に第1回サポセン杯争奪「最強はだれだ！」を開催。 <競技> ・バレーボール ・卓球 ・バドミントン	2006年8月20日(日)	ウェルサンピア高知体育館	4	高知市市民 活動サポ ートセン ター 利用者及び 家族・知人	36
<b>●NPO支援財団研究会シンポジウム</b> ～助成金はNPOにとっての貴重な資金源となり得るか～ ■「地域社会の活性化」を担う市民団体への活動支援を 通して、各地域社会が直面している課題について、 現地で活動している団体の生の声を聞き、ニーズを把握 することによって、NPO支援財団として今後の支援 あり方を考える機会にするとともに、地域の活動団体 との交流を深めることを目的に開催。 ※NPO支援財団研究会より受託 ①キックオフスピーチ 「NPOの多様な資金源をどう捉えるか」 ・シーズ=市民活動を支える制度をつくる会 事務局長 松原 明さん ②助成財団と支援プログラムの紹介 ・キリン福祉財団 常務理事 国松秀樹さん ・三菱財団 常務理事 石崎 登さん ・トヨタ財団 常務理事 蟹江宣雄さん ・損保ジャパン記念財団 専務理事 田中 皓さん ・日本財団 公益・ボランティア支援グループ 公益チームリーダー 菅井明則さん ③総合討論 「NPOからの情報発信～民間の助成金を活かして～」 ・NPO法人黒潮実感センター センター長 神田 優さん ・194元気塾 事務局長 中嶋健造さん ・NPO法人あさひ会 事務局長 松本誠司さん ・NPO法人高知こどもの図書館 館長 大原寿美さん ・高知SGG善意通訳クラブ 事務局長 漆原佳代さん [コーディネーター] ・NPO高知市民会議 専務理事 内田洋子さん <名刺交換&交流の会>	2006年7月8日(土) 13:30～18:00	高知県立ふくし交流プラザ5階 研修室A	13	NPO 行政 企業	48 7 2

(2) その他の事業  
なし